

走行会の重複参加について
車検の手順について
練習走行について
指定パドック位置について
再車検の手順について

2018年6月17日

表題の件、以下の通りお知らせいたします。

記

- ① パラモドリームカップと走行会の重複参加について
パラモドリームカップとチャリティ走行会の重複参加を認めます。(バリアフリー走行会は参加不可)
但し、チャリティ走行会とドリームカップで使用するタイヤは4輪とも同一のもの1セット(交換不可)とし、重複参加する車両のタイヤマーキングは、チャリティ走行会スタート前(7時50分)を目途に、他の車両に先行して行います。
また、ドリームカップの車検については、チャリティ走行会の空き時間を利用して行います。
- ② パラモドリームカップの車検の手順について
パラモドリームカップの朝の車検は、各整備場所での出張車検とします。
- ③ パラモドリームカップ練習走行について
パラモドリームカップの練習走行は、競技コース及び手順通りに単独で走行して頂きます。また、タイム計測はストップウォッチによる手動計測とし、タイムは放送にて発表し、各選手に配布するリザルトは発行いたしません。
- ④ パラモドリームカップ指定パドック位置について
これまでの屋根付きピットは使用しません。駐車場エリアが指定場所となります。テントの設営などは可能ですので、雨天に備えて下さい。また、出張車検他の関係で、ドリームカップ参加車両は、まとまった位置で駐車して頂きます。チャリティ走行会のご友人等との隣接ピット希望には応えられません。予めご了承ください。
- ⑤ 第2ヒート終了から再車検までの手順を以下の通りご案内します。
 - 1、第2ヒート走行後は、整備場所へ帰らず、屋根付きピット前に全車停車します。
 - 2、全車集合後に記念撮影を行います。
 - 3、再車検該当者は、撮影後そのまま屋根付きピットへ車両を移動します。
 - 4、対象外の車両は整備場所へ戻ってお帰りの準備をして頂いて結構です。

***なお、一連の流れが終了するまで、ドライバーはその場を離れることを禁止します。**

また、ドライバーを含め乗り降り以外で車両に触れることも一切禁止です。

以上

JAF 加盟クラブパラモモータースポーツクラブ
大会組織委員会 委員長 競技長 佐藤 正樹